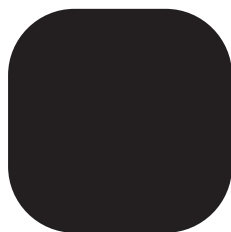


介護用自動ラップ式トイレ

ラップン・キュート

取扱説明書

品番:CT-SE-0002J



ラップン

自動ラップ式トイレ

はじめに

つかう

かたづける

こんなときは

この取扱説明書をお読みにになり、内容をよく理解してからご使用ください。
この取扱説明書はいつまでも大切に保管してください。



日本セイフティー株式会社

2012年 11月 発行

ご使用になる前に

このたびは、当社の自動ラップ式トイレ「ラップポン・キュート」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

この取扱説明書では、製品の正しい取り扱い方法と簡単な点検、お手入れ方法などについて説明しています。

安全にご使用していただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みになり、正しくご使用ください。

製品について

- この製品は、トイレまでの移動が困難なかたがお使いいただける自動ラップ式のトイレです。他の用途には使用しないでください。
- 用便後、汚物を凝固剤で固め、フィルムでラップすることで、「きれい、かんたん、におわない」トイレとして使用できます。
- 本体だけではラップはできません。必ず専用のフィルムカセットをご使用ください。
- ラップに使うフィルムカセットは消耗品（別売）です。
- 肘掛けの着脱や、座高の調節、座面の開閉の際にはネジや狭い隙間に、指などを挟まない様にご注意ください。
- ご使用にあたり、わからないことやご質問などがあれば、お買い上げの販売店、もしくはラップポンセイフティーコールにお問い合わせください。
- 本機は日本国内専用です。

説明書について

- この説明書は、この製品を使用するかたがいつでも読めるよう大切に保管してください。また、紛失や破損したときは、お買い上げの販売店から新しい取扱説明書をお買い上げください。
- 製品の改良のため、予告なく取扱説明書の内容を変更することがあります。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は責任を負いません。
- 取扱説明書や警告ラベルの図はわかりやすくするために、形状の一部を簡略化しています。なお、図示した表示の値などは一例です。
- この製品を譲渡されるときは、この取扱説明書も一緒にお渡しください。
- この取扱説明書の知的所有権は当社に帰属します。当社に無断で内容の一部または全部を複製することを禁じます。

はじめに

ご使用になる前に	2
●製品について	2
●説明書について	2
安全にご使用いただくために	4
●警告・注意ラベル	8
部品・付属品のご確認・消耗品のご紹介	9
各部のなまえ	10
●製品本体	10
●やわらか便座・インサイドカバーを取り外したところ	10

つかう

本体を組み立てる	11
●椅子の組み立てかた	11
●シール機の取り付けかた	12
フィルムカセットを取り付ける	14
フィルムカセットの交換	16
トイレを使う	17

かたづける

お手入れをする	18
●日常のお手入れ	18
●シール機本体が汚れたとき	18
●フィルムカセットを取り付けるとき	18
保管をする	19
●保管をする場所について	19

こんなときは

よくあるご質問	20
困ったときには	21
●正しくラップしなおす	24
保証とアフターサービス	25
仕様	26
手元スイッチの表示窓とランプについて	27

安全にご使用いただくために

ご使用の前に、この「安全にご使用いただくために」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

注意事項の表示と意味		お守りいただく内容を絵表示で区分し、説明しています。	
 警告	この表示を無視して誤った使いかたをすると、「人が死亡または重傷などを負う可能性がある」内容を示しています。		このような記号は、してはいけない「禁止」の内容です。 左図は「分解禁止」を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った使いかたをすると、「人がけがをする可能性があるか、物的損害が発生する」内容を示しています。		このような記号は、してはいけない「強制」の内容です。 左図は「必ず守る」を示しています。

 警告		
一般的な注意		
アース工事を確認し、アースの接続を行う  アース線接続 アース工事が行われていなかったり、アースの接続が行われていなかったりすると故障や漏電のときに感電の原因になります。アース工事はお近くの電気工事店にご依頼ください。	ACアダプター使用時は交流100Vのコンセントに直接接続し、プラグを確実に差し込む  必ず守る 差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。	ACアダプターは指定のもの以外は使用しない  必ず守る 機械の破損の原因や危険を伴います。
電源コードをステーブルや釘、針金などで固定しない  禁止 電源コードが傷つき、感電やショート、火災の原因になります。	ぬれた手で電源プラグやスイッチに触らない  ぬれ手禁止 感電の原因になります。	製品内部に針金などの金属を差し込まない  禁止 製品内部には高い電圧がかかっており、金属を差し込むと感電の原因になります。

警告

一般的な注意

コード類・プラグ類を破損するようなことはしない  禁止 傷つけない。加工しない。高温部に近づけない。無理に曲げない。ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない。 ・傷んだまま使用すると、感電やショート、火災の原因になります。 ・抜くときは、プラグを持ちまっすぐ抜いてください。 ・電源コードの修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。	むやみに分解や修理をしない  分解禁止 製品内部には高い電圧がかかっており、感電や発火、誤作動によるけがの原因になります。	雷が鳴ったら、本体や電源プラグに触れない  接触禁止 感電の恐れがあります。
主電源が「入」の状態 で、フィルムや便器の 中に手を入れない  禁止 ローラーや圧着バーに手をはさまれてけがややけどの原因になります。	トイレやイス以外の目的(踏み台等)として使用しない  禁止 ・乗り物に載せて座席のかわりに使用しない。 ・人を乗せたまま移動させない。 ・2人以上で使用しない。 転倒したり、製品が破損してけがの原因になります。	製品の上に立ち上ったり重いものを載せない、強い衝撃を与えない  禁止 転倒したり、製品が破損・変形してけがの原因になります。
電源プラグのほこりは定期的に掃除する  必ず守る ほこりがたまると絶縁不良となり、発熱して火災の原因になります。1ヶ月に1回はプラグをコンセントから抜き、ほこりを掃除してください。	製品に直接、水をかけない  水ぬれ禁止 製品に水がかかると、ショートやサビなど故障の原因となります。	お手入れ・点検のときは、電源プラグを抜く  プラグを抜く 電源プラグをコンセントから抜かないと、感電やけがの原因になります。

安全にご使用いただくために(つづき)

⚠ 注意

一般的な注意

・火気の近くには設置しない ・可燃性のものや火のついたタバコなどを投入しない ・製品の変形によるショートや発火、汚物もれの原因になります。 ・ストーブの近くではご注意ください。  火気禁止	次の場所で製品を設置・使用・保管しない ・ちりやほこりが多い場所 ・浴室など湿度が80%RHを超える場所 ・雨や直射日光が当たる場所  禁止 このような場所で設置・使用・保管すると、故障の原因になります。	長期間使用しないときには電源プラグをコンセントから抜く  絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。 プラグを抜く 水平で安定した場所で使用する  必ず守る 不安定な場所に設置すると、転倒してけがの原因になります。
--	---	---

ご使用にあたっての注意

移動に介助が必要なかたや小さなお子様は、1人で使用しない  禁止 ・いたずらをすると思わぬけがの原因になります。 ・製品が転倒するおけがの原因になります。	ウェットティッシュを大量に入れない 専用のウェットティッシュ以外のものを入れない  禁止 大量に入れると、詰まりやラップ不良の原因になります。目安を守ってご使用ください。市販のトイレットペーパーなどを入れると、詰まりやラップ不良の原因になります。	使用済みのウェットティッシュは便器の中央に捨てる  必ず守る 中央以外に捨てると、詰まりやラップ不良の原因になります。 専用の凝固剤以外は使用しない  禁止 他の凝固剤を使用すると、凝固不足、詰まりやラップ不良、故障の原因になります。
凝固剤は指定量以上を投入しない  禁止 凝固剤がローラーにはさまり製品の故障の原因になります。	ご使用前には必ず、フィルムの有無を確認する  必ず守る フィルムのない状態で使用すると、汚物がもれて製品故障の原因になります。また、空運転となりヒーター故障の原因になります。	やわらか便座を本体に正しく取り付けて使用する  必ず守る 誤った位置に取り付けたまま使用すると、転倒したり、製品が破損してけがの原因になります。

！ 注意

ご使用にあたっての注意

深く腰かけて使用する ！ 必ず守る 浅く腰かけると、もれる場合があります。故障の原因になります。	やわらか便座に腰かけた状態でラップをしない 禁止 フィルムがやわらか便座にはさまれ、ラップ不良や故障の原因になります。	ラップ済みフィルムが下に残っていない状態で使用する ！ 必ず守る ラップ済みフィルムが残っていると、故障やラップ不良の原因になります。
脚・肘掛け・背もたれのネジは1ヶ月に1度点検をする ！ 必ず守る ゆるんでいると転倒したり、製品が破損してけがの原因になります。	脚・肘掛け・背もたれのネジをしっかりと締めてから使用する ！ 必ず守る ゆるんだまま使用すると、転倒したり、製品が破損してけがの原因になります。	体重100kg以上のかたは使用しない 禁止 製品が破損してけがの原因になります。

フィルムカセットを取り付けるときの注意

お手入れをするときの注意

フィルムカセットを取り付けるときは、主電源を「切」にする ！ 必ず守る 主電源を「切」にしないと、ローラーや圧着バーに手をはさまれてけがややけどの原因になります。	専用のフィルムカセット以外は使用しない 禁止 他のフィルムを使用すると、製品内部に巻き込まれたり、汚物がもれるなど、故障の原因になります。	お手入れのときは、うすめた台所用洗剤(中性)を使用し、トイレ用洗剤、ベンジン、シンナー、クレンザーなどは使用しない 禁止 製品が破損し、けがの原因になります。また、製品の変形、変色の原因になります。
フィルムはジグリンを使用してセットする ！ 必ず守る ジグリンを使用しないとフィルムがはずれたり、左右のバランスが悪くなり、ラップ不良の原因になります。	新しいフィルムカセットを取り付けたら必ず、フィルムの初期(初回)圧着をする ！ 必ず守る 初期(初回)圧着をしないと、汚物がもれて製品故障の原因になります。	

安全にご使用いただくために(つづき)

⚠ 注意

持ち運び時の注意

電源プラグやアース線をつないだまま移動させない



禁止

コードに引っかかり転倒してけがをしたり、コード断線やショートの原因となります。

ラップしないまま、移動させない



禁止

汚物がもれて床や製品を汚す原因になります。必ず汚物をラップしてから移動させてください。

床に凸凹(でこぼこ)がある場所には置かない



禁止

製品が破損する原因になります。

警告・注意ラベル

本体には、下記のような警告・注意ラベルが貼ってあります。よく読んで正しくご使用ください。

警告・注意ラベルは、表示内容がいつもはっきりと見えるようにお手入れをしてください。

警告・注意ラベルが汚れたり、はがれたりしたときには、お買い上げの販売店から新しいラベルを購入し、同じ位置に貼ってください。

①

⚠ 警告	⚠ 注意
フィルムや便器の中に手を入れないでください。挟み込み、けが・やけどの恐れがあります。	火のついたタバコ等を投げ入れないでください。フィルムに穴があき、故障・汚れの原因になります。

②

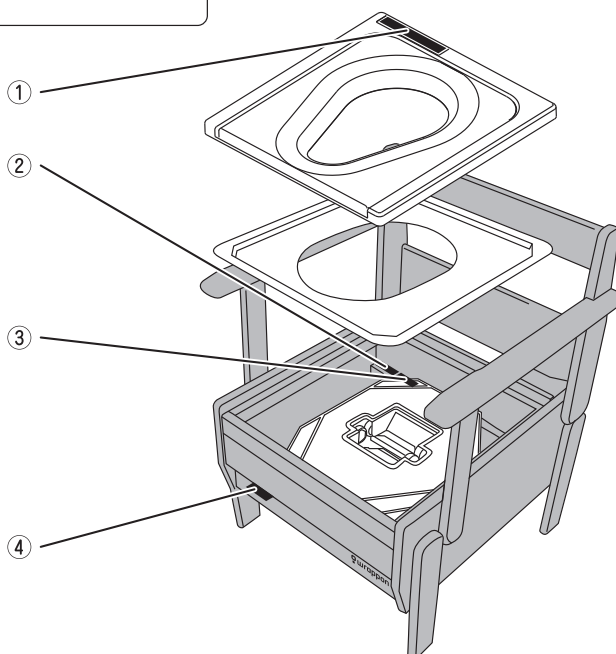
⚠ 警告
フィルムカセットをセットするときは、必ず主電源を切ってください。感電の恐れがあります。

③

⚠ 警告
機械内部、及びフィルムや便器の中に手を入れないでください。巻き込み・挟み込み・感電・けが・やけどの恐れがあります。

④

⚠ 警告
底の開口部の中に手を入れないでください。巻き込み・挟み込み・感電・けが・やけどの恐れがあります。

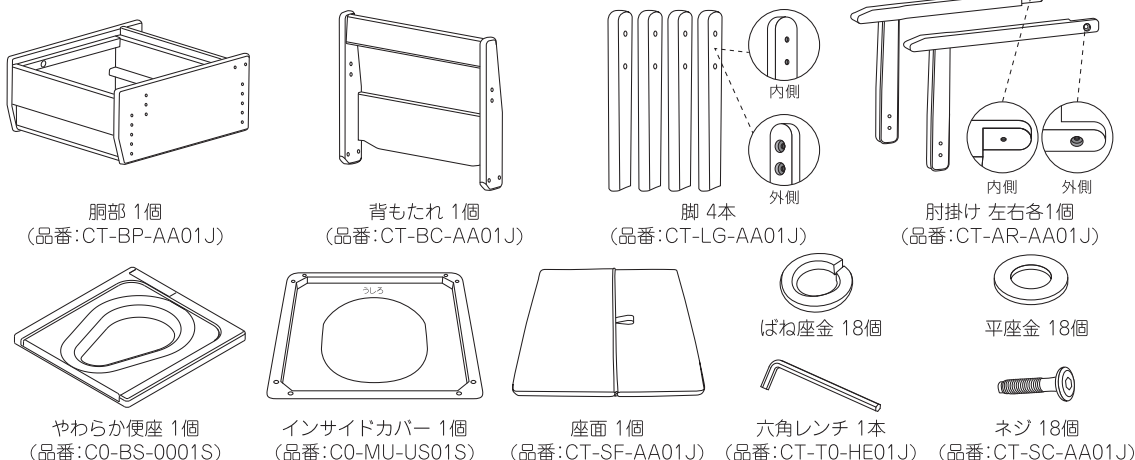


部品・付属品のご確認・消耗品のご紹介

部品・付属品のご確認

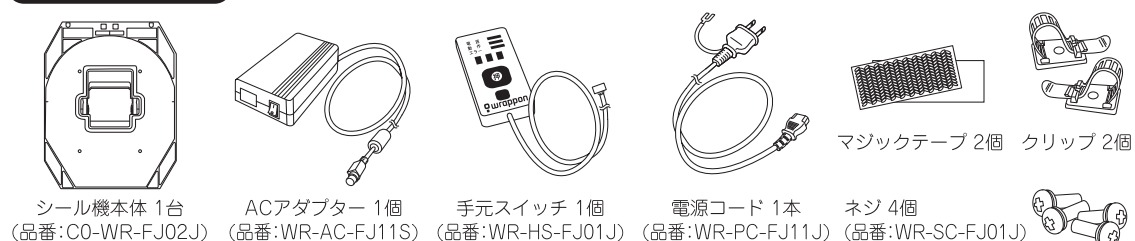
- この製品には、あらかじめ以下の部品・付属品が同梱されています。
- ご使用になる前に部品・付属品が揃っているかご確認ください。万が一、足りないときや破損していたときは、ただちにお買い上げの販売店にお知らせください。

椅子の部品



シール機の部品

※シール機の部品はあらかじめ「胴部」に取り付けられている場合もあります。

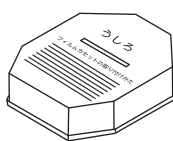


消耗品のご紹介

- ご使用の際に必ず使用します。ご注文は、この製品をお買い上げの販売店にご連絡ください。



カタメルサー・紙(凝固剤 約50回分) 1袋
(品番:C0-C0-STP1J)



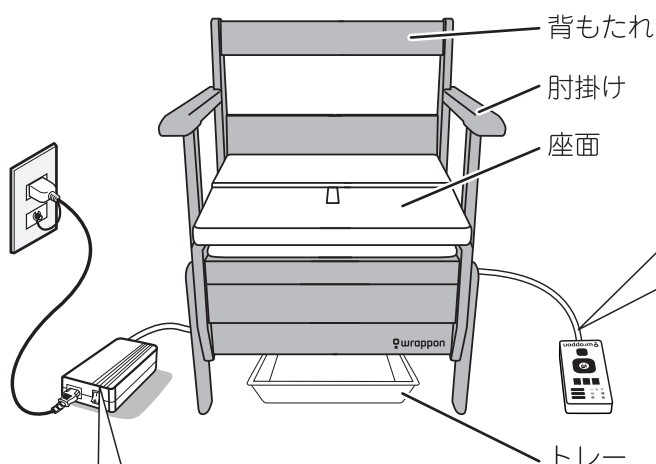
フィルムカセット(約50回分) 1個
(品番:C0-F1-C150J)



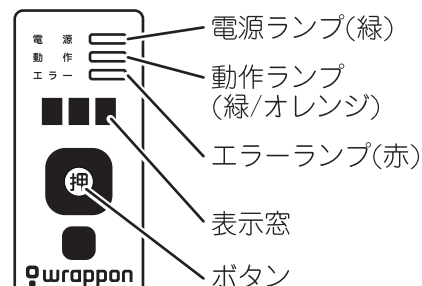
ウェットティッシュ(100枚入り) 1袋
(品番:C0-WT-0002J)

各部のなまえ

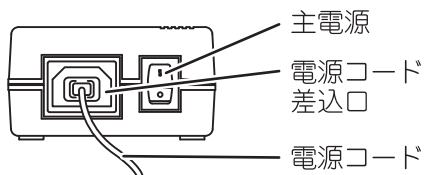
製品本体 (座面を閉めた状態)



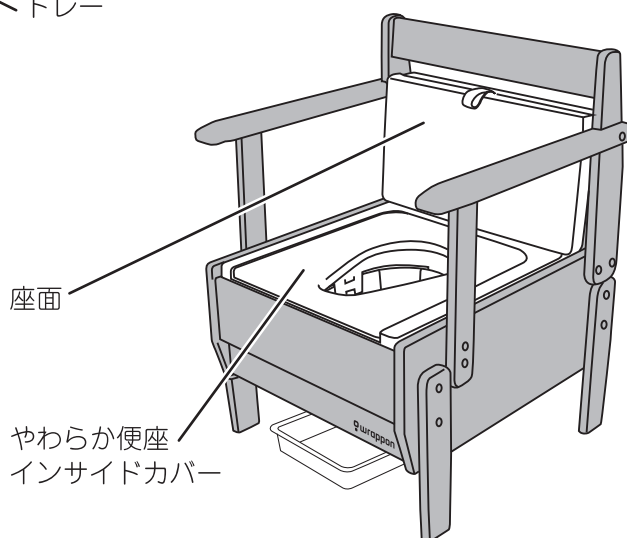
■手元スイッチ



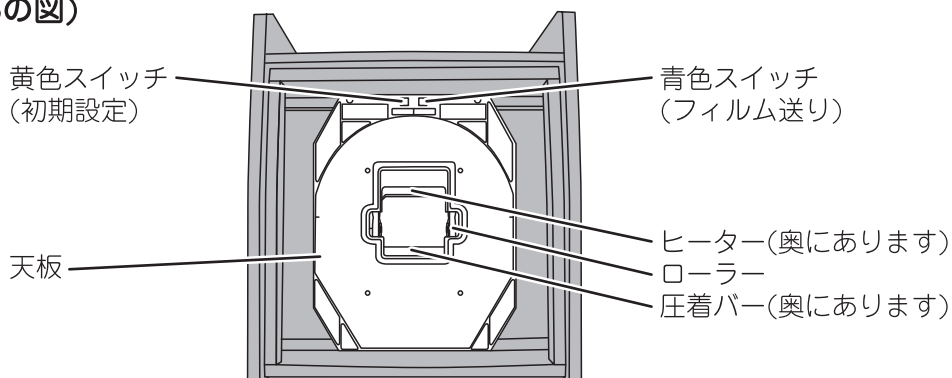
■ACアダプター・電源コード



(座面を開けた状態)

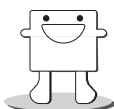


やわらか便座・インサイドカバーを取り外したところ (真上からの図)

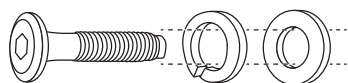


本体を組み立てる

お願い!



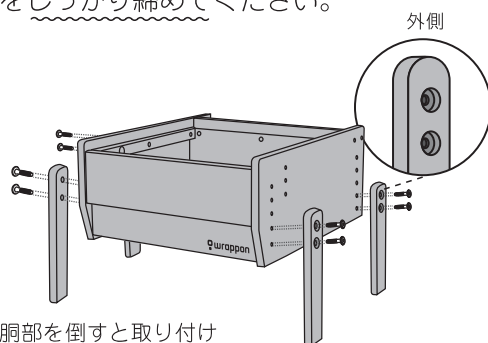
- ・ネジは必ずばね座金と平座金を1個ずつ組み込んでから使用してください。
- ・ネジ留めは付属の六角レンチを使用し、緩みのないようしっかり締めてください。



椅子の組み立てかた

① 胴部に脚4本を取り付ける

脚のネジのザグリが外側になるように取り付けてください。脚1本につきネジ2個をしっかり締めてください。

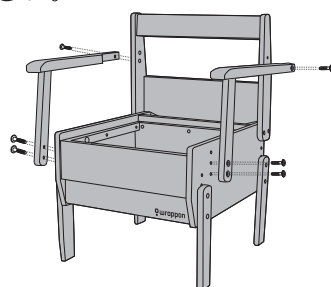


胴部を倒すと取り付けやすくなります。

※ 脚は3段階(床面から便座まで約37cm、40cm、43cm)の高さ調節が可能です。

③ 胴部と背もたれに肘掛け(左右)を取り付ける

肘掛け1個につきネジ3個で仮留めしてください。

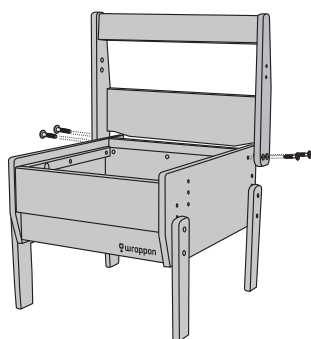


※ 肘掛けは2段階(便座から肘掛けまで約21cm、24cm)の高さ調節が可能です。

※ ベッドから移乗する場合は、ベッドに近い方の肘掛けを取り外してご使用ください。

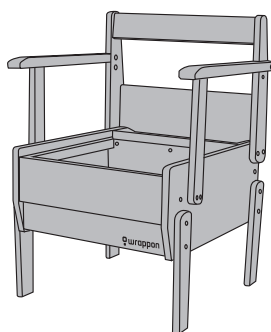
② 胴部に背もたれを取り付ける

ネジ4個で仮留めしてください。



④ ②と③で仮留めしたネジをしっかり締める

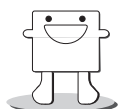
全部で10カ所あります。



つかう

本体を組み立てる(つづき)

お願い!



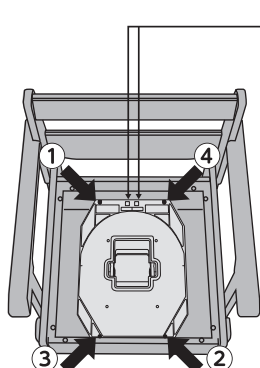
- ・ネジ留めはプラスドライバーを使用しますので組み立て前にご用意ください。
 - ・ネジは緩みのないようしっかり締めてください。
 - ・マジックテープは、手元スイッチを固定するためのものです。
- お好きな位置に貼付してご使用ください。

シール機の取り付けかた

※あらかじめシール機が取り付けられているお客様は④よりお進みください。

① 椅子に「シール機本体」を取り付ける

プラスドライバーを使用してネジ4個で取り付けてください。

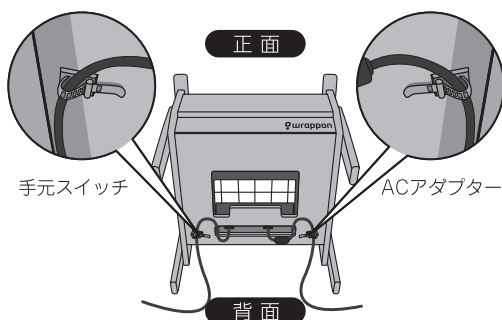


シール機本体の青色・黄色スイッチを背もたれ側にしてください。

番号順に仮留めし、最後に全てのネジをしっかり締めてください。

③ コードを固定する

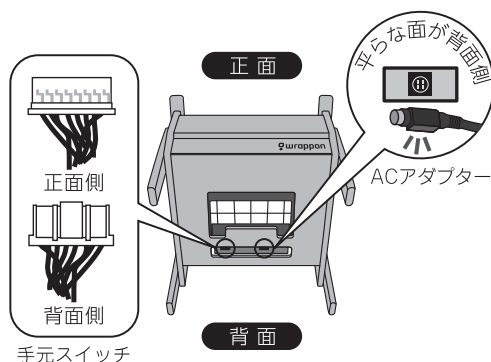
底面にクリップを貼り付けてコードを固定してください。



使用中にクリップがはずれた場合は、木ネジで留めてください。

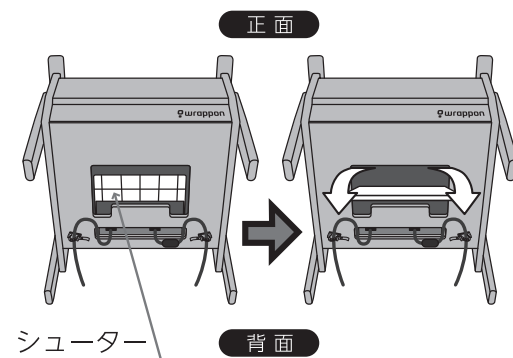
② 「ACアダプター」と「手元スイッチ」を取り付ける

椅子を倒して取り付けてください。どちらもカチッというまで差し込んでください。



④ シューターを開く

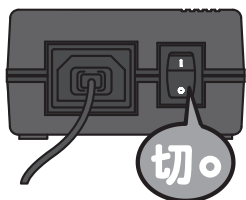
45度開いたところで自然にとまります。



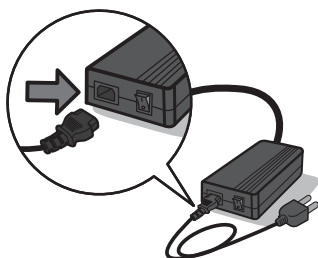
⑤「電源コード」を取り付ける

椅子を起こしてから取り付けてください。

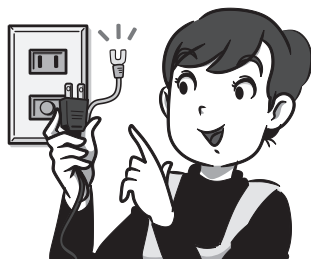
- ① ACアダプターの主電源が「切」であることを確認します。



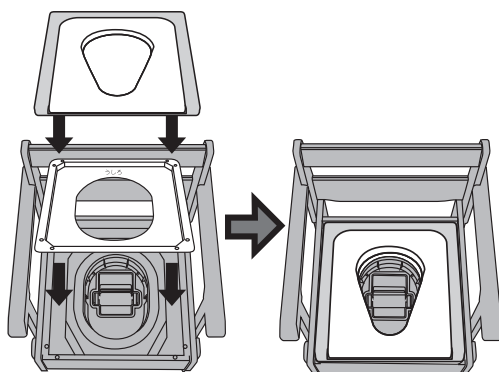
- ② 電源コードをACアダプターに差し込みます。



- ③ アースをアース端子に付けた後、プラグをコンセントに差し込みます。

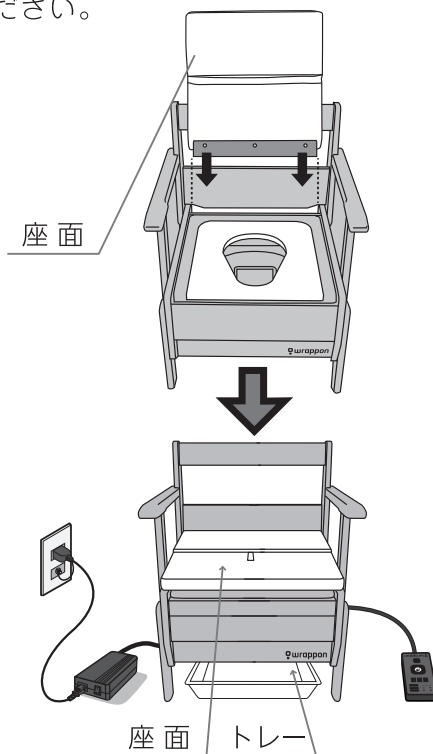


⑥「インサイドカバー」と「やわらか便座」を取り付ける



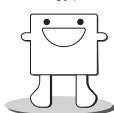
⑦「座面」、「トレー」をセットして完成です

「座面」の木部分を下に向け、背もたれ側の隙間に、はめ込みます。
「主電源」はまだ「切」にしておいてください。



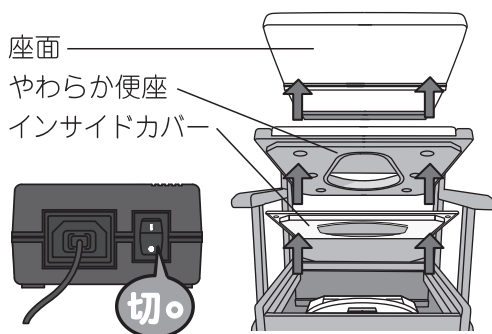
フィルムカセットを取り付ける

お願い!

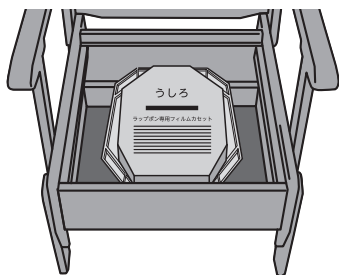


- 取り付ける前に、「本体を組み立てる」(11~13ページ)を行ってください。
- ラップ機能を発揮させるためフィルムカセットを正しく取り付けてください。
- 主電源が「入」の状態では便器の中に手を入れないでください。
- 専用フィルムカセット(品番:C0-F1-C150J)以外は使用しないでください。

- 1** 「ACアダプター」の「主電源」が「切」になっていることを確認し
「座面」と「やわらか便座」と
「インサイドカバー」を取り外す

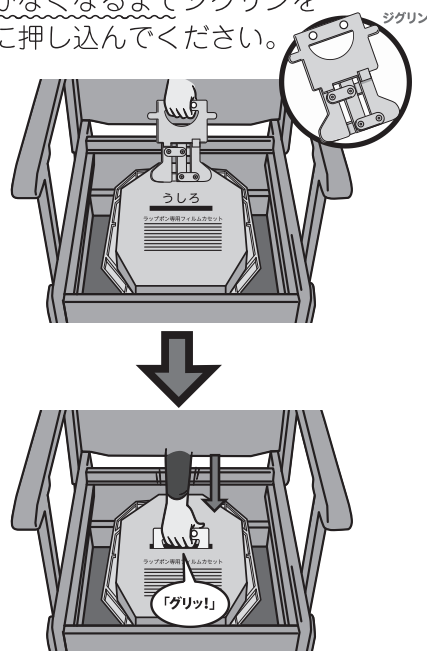


- 2** 「フィルムカセット」を天板の中央に置き、手前に寄せる
「うしろ」の表示を背もたれ側にして置いてください。

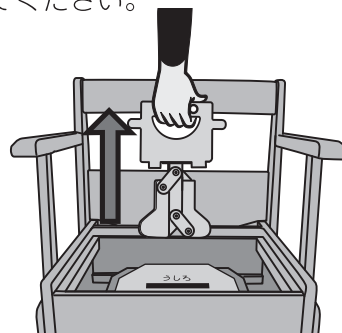


※フィルムカセットは印字面を上にして、
しっかり持ってください。
逆さにしないでください。

- 3** 「フィルムカセット」のふたの
穴に「ジグリン」を差し込む
抵抗がなくなるまでジグリンを
垂直に押し込んでください。

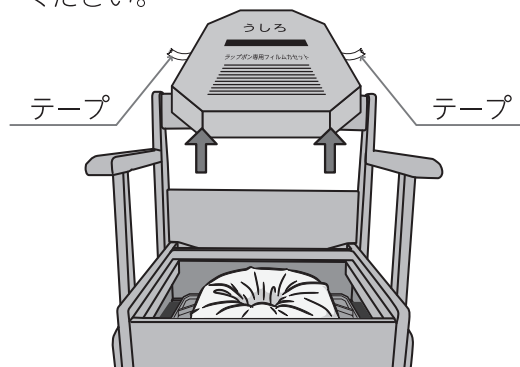


- 4** 「ジグリン」を抜く
抵抗がなくなったらジグリンを垂直に
抜いてください。

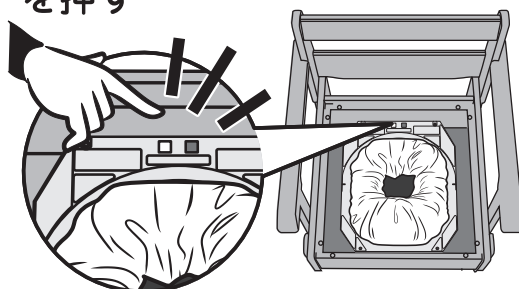


5 「フィルムカセット」のふたを ゆっくり取る

両側面のテープを剥がして真上にあげてください。



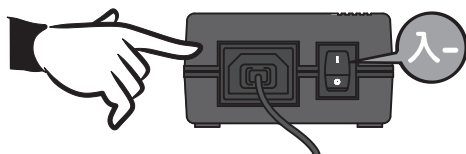
7 「黄色スイッチ（初期設定）」 を押す



動作ランプが
オレンジになり、
表示窓が「F.00」
になります。

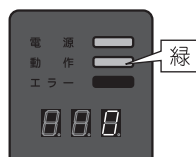


6 「ACアダプター」の 「主電源」を「入」にし、 「ピピーッピピーッ」という音と、 「手元スイッチ」の電源ランプ(緑) が点灯していることを確認する

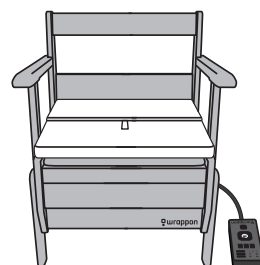


表示窓の数字はフィルム
カセット交換前の使用
回数です。毎回同じと
は限りません。

8 約1分後に「手元スイッチ」の表示窓に 「0」と表示されたら 「インサイドカバー」と 「やわらか便座」と「座面」を 取り付ける



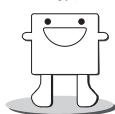
表示窓が「0」に
なります。
終了時、「ピッ
ピッピーッ」と音
が鳴ります。



フィルムカセットの
取り付けは完了です。

つかう

お願い!



- フィルムカセットを装着した状態で、椅子を傾けたりしないでください。
フィルムカセットが外れて、使用できなくなる可能性があります。

フィルムカセットの交換

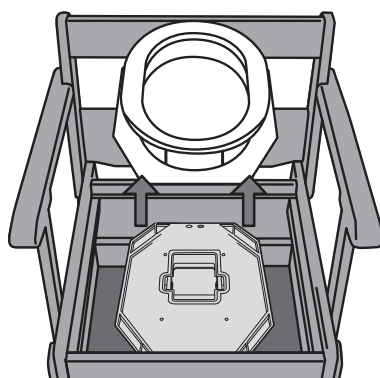
便器の中のフィルムに「STOP」マークが出たら (フィルムカセットの交換)

① すみやかに「フィルムカセット」 を交換する

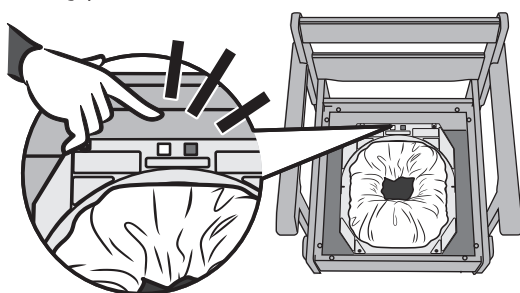
そのまま使用をつづけるとフィルムが
無くなり、汚物が漏れる原因になります。



③ 空になった「フィルムカセット」 の容器を天板から取り外す



② 「やわらか便座」と「インサイドカバー」を 取り外し、 「青色スイッチ(フィルム送り)」 を押す



残ったフィルムが無くなるまで押し続け
てください。

④ 「ACアダプター」の 「主電源」を「切」にする

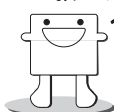


⑤ 「フィルムカセット」を取り付ける 14ページ「フィルムカセットを取り付ける」 の手順②～⑧をご覧ください。



トイレを使う

お願い!



- 主電源が「入」の状態では便器の中に入手を入れないでください。
- トレーにラップ済みフィルムがあれば、捨ててください。
- 洋式便所の姿勢でお座りください。
- 立小便はしないでください。小用のときも座ってご使用ください。
- 主電源を「入」にしてください。
- 排泄物、ウェットティッシュ、生用品以外の物、特にタバコ、鋭利なものなどはいれしないでください。
- 便器の中に物を落としたときには、ラップが終了するまで(約1分)待ち、ラップ済みフィルムを開けて中の物を取り出してください。

★使用前に確認★

- 「手元スイッチ」の動作ランプが緑色に点灯していることを確認してください。
- フィルムの有無を確認し、便器の中のフィルムに赤い「STOP」マークが出ていたら、フィルムカセットの交換(16ページ)を行ってください。

1 座面を開いて、「カタメルサー」をスコップ1杯分を入れる

用を足す前に必ず、入れてください。



2 用を足す

便座には正しい姿勢でお座りください。

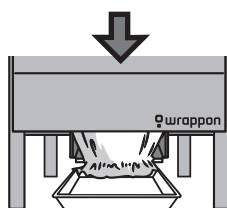
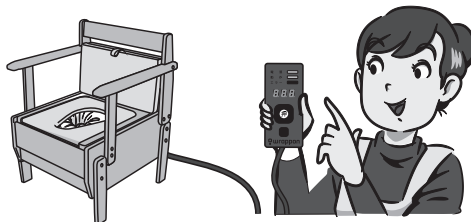


トイレットペーパーの代わりに専用ウェットティッシュをお使いください。



3 終わったら便座から立ち、「手元スイッチ」のボタンを1秒長押しする

必ず便座から離れてください。



1分後に「ピッピッピッ」という音が鳴り、ラップされたフィルムが自動的に切り離されます。

フィルムが切り離されるまでは、続けて使用しないでください。

4 「手元スイッチ」の動作ランプが緑色に点灯していることを確認してからトレーを引き出し、ラップされた汚物を捨てる

各自治体の指導に従い、処理してください。



つかう

お手入れをする

製品をいつまでも清潔にご使用いただけるよう、ご使用ごとにお手入れをしてください。



- お手入れ・点検のときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 電源プラグのほこりは定期的に掃除してください。
- 本体に直接水をかけないでください。
- お手入れのときは、トイレ用洗剤、ベンジン、シンナー、クレンザーなどは使用しないでください。
- お手入れが終わったら、やわらか便座を正しく取り付け使用してください。

日常のお手入れ

●本体

軽い汚れ……硬めに絞ったやわらかい布で水ぶきしてください。

ひどい汚れ……うすめた台所用洗剤(中性)を含ませたやわらかい布でふき取ってください。
その後、水ぶきしてください。

ネジの確認……椅子本体のネジにゆるみがないか確認し、ゆるみがあればしっかり締めてください。

●トレー

うすめた台所用洗剤(中性)で汚れを落とし、水洗いしてください。

●やわらか便座

台座は、本体と同様のお手入れをしてください。

クッションは、台座から取り外して水洗いできます。洗剤をご使用の際は、中性洗剤をご使用ください。

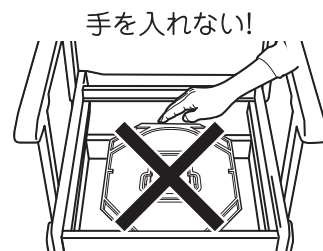
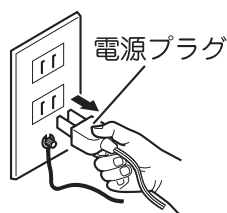
お手入れをする時は、手洗いまたはやわらかいスポンジをご使用ください。

洗った後は水分をふき取り、日陰干しでよく乾かしてください。

⚠ 洗濯機や硬いブラシを使用してのお手入れはお止めください。製品を著しく損傷させる恐れがあります。

シール機本体が汚れたとき

シール機本体の内部が汚物で汚れたときは、便器の中には手を入れず、ただちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店、もしくはラップポインセーフティーコールにご相談ください。

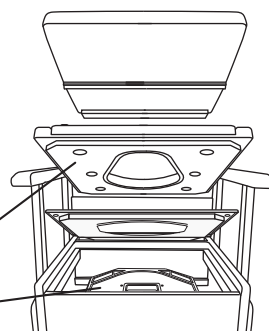


フィルムカセットを取り付けるとき

新しいフィルムカセットを取りつけるときには、やわらか便座の裏側や、天板部分もお手入れすることをおすすめします。

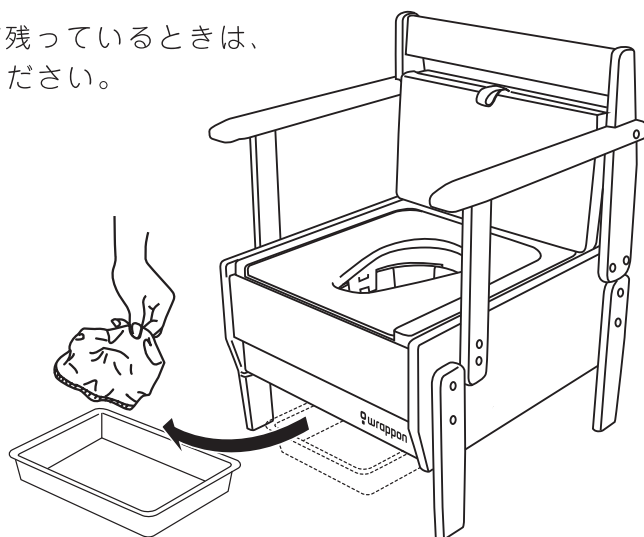
インサイドカバーは消耗品です。汚れたり破損した場合は買い換えてください。

やわらか便座の裏側
天板



保管をする

- 18ページの「お手入れをする」を参考に、やわらか便座などの汚れをふき取ってから保管してください。
- お手入れや点検のとき、長期間使用しないとき、保管するときには電源プラグをコンセントから抜いてください。
- トレーにラップ済みフィルムが残っているときは、ラップ済みフィルムを捨ててください。



保管をする場所について

室温が0℃～+40℃で、湿度の低い屋内が最適です。

次のような場所に製品を保管しないでください。

- ちりやほこりが多い場所
- 浴室など湿度が80%RHを超える場所
- 雨や直射日光が当たる場所

よくあるご質問

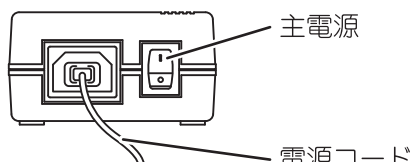
Q（ご質問）	A（ご回答）
排泄物をラップして放置しても本当に臭わないのですか？	ラップ済みフィルムは、長期保管すると圧着部劣化により臭いがもれる場合もございますので、早めの処分をお願いします。
トレーは毎回洗わなくてもいいのですか？	1回使用することにより汚物をラップするので汚れません。万が一、汚れた場合は水洗いしてください。
フィルムカセットの交換って難しい作業をすることなく交換できるように設計されています。本書にしたがって交換してください。	難しい作業をすることなく交換できるように設計されています。本書にしたがって交換してください。
排泄物は可燃ごみとして出せるのですか？	ラップされた排泄物はオムツ同様、可燃ごみとして扱われます。ただし、自治体によって異なる場合がありますので、各自治体の指導に従い処理してください。
お掃除はどのようにすればいいのですか？	うすめた台所専用の洗剤をやわらかい布に含ませて軽くふき、後は水拭きしてください。 ラップポンの中には、ラップ用のヒーターが入っていますので、水を直接かけたり、まいたりしながらのお掃除は、故障の原因になります。絶対にしないでください。
どうしてウェットティッシュを使用しなければならないのですか？	トイレットペーパーのような軽い紙を使用するとラップ時にトイレットペーパーをはさみ込むことがあり、汚物もれの原因となるためです。 専用のウェットティッシュをご使用ください。
カタメルサーで固めた汚物を水洗トイレに流しても大丈夫ですか？	大丈夫です。 1回に流せる量の目安はコップ1杯(200cc)です。 何回かに分け1回毎に流してください。 詳しくは、カタメルサー・紙の注意事項をご確認ください。 ウェットティッシュも一緒にトイレに流せます。

困ったときには

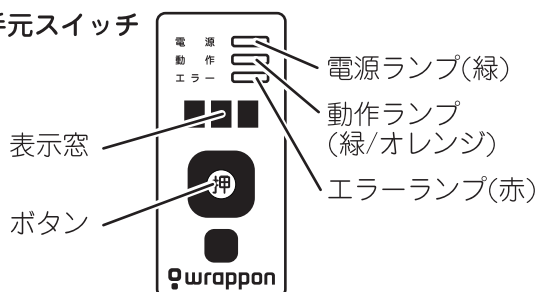
下記の処置を行ってもうまくいかない場合は、お買い上げの販売店へご連絡ください。

マークが付いている項目は、販売店または、ラップオンセイフティーコールまでご連絡ください。

■ACアダプター



■手元スイッチ



こんなとき		確認してください	処置方法
ラップオン・キュートの状態	電源が入らない (手元スイッチの電源ランプが点灯しない)	停電していませんか。 ブレーカーが落ちていませんか。	⇒ブレーカーが落ちている場合は、コンセントから 電源コード を抜いた後、ブレーカーを入れ、 電源コード を差し込んでください。その後、 主電源 を「入」にしてください。
		ACアダプター が抜けていませんか。	⇒ ACアダプター を本体にしっかり差し込んでください。
		電源コード が抜けていませんか。	⇒ 電源コード をACアダプターとコンセントにしっかり差し込んでください。
		主電源 が「切」になっていませんか。	⇒ 主電源 を「入」にしてください。
		上記以外の場合	⇒マーク
	手元スイッチのボタンを押してもラップしない	手元スイッチの 電源ランプ (緑)が消えていませんか。	⇒電源が入っていません。上の「電源が入らない」をご覧ください。
		主電源 を「入」にした後すぐに手元スイッチの ボタン を押していませんか。	⇒ 主電源 を「入」にした後10秒ほど待ち、手元スイッチの 動作ランプ が緑色に点灯することを確認してから手元スイッチの ボタン を1秒長押ししてください。
		手元スイッチの エラーランプ が点滅していませんか。	⇒27ページの「手元スイッチの表示窓とランプについて」をご覧ください。
		手元スイッチの 動作ランプ が点滅していませんか。	⇒27ページの「手元スイッチの表示窓とランプについて」をご覧ください。
		上記以外の場合	⇒マーク

困ったときには(つづき)

こんなとき		確認してください	処置方法
ラップボン・キュートの状態	手元スイッチの表示窓に、「手元スイッチの表示窓とランプについて」(27ページ)に載っていない表示が出る		⇒主電源を「切」にし、5秒たってから「入」にしてください。
	機械は正常に動くが、手元スイッチの表示窓に何も表示されていない		⇒ 
使用中	座るとラップボン・キュートがぐらぐらする	脚・肘掛け・背もたれのネジがゆるんでいませんか。	⇒脚・肘掛け・背もたれのネジをしっかりと締めてください。
		上記以外の場合	⇒ 
	便器の中のフィルムが破れている		⇒手元スイッチのボタンを1秒長押ししてください(1回分、空送りします)。 座ったまま手元スイッチのボタンを押すと、フィルムが破れる原因になりますので必ず立ってから押してください。
	フィルムカセットを取り付けないで用を足した		⇒ただちに使用を中止し、主電源を「切」にして電源コードを抜いてください。 その後、 
	便器の中のフィルムに赤い「STOP」マークが出た		⇒フィルムカセットの交換時期です。 16ページ「フィルムカセットの交換」をご覧ください。
	カタメルサーを入れ忘れた	手元スイッチのボタンを押す前	⇒カタメルサーを所定量入れてから手元スイッチのボタンを押してください。
		手元スイッチのボタンを押した後	⇒24ページ「正しくラップをしない」に従ってください。

こんなとき		確認してください	処置方法
使用中	汚物がもれた	フィルムカセット交換後、 黄色スイッチ(初期設定) を押し忘れていませんか。	⇒ただちに使用を中止し、 主電源 を「切」にして 電源コード を抜いてください。 その後、 
		ラップ済みフィルムに穴が開いていませんか。	⇒24ページ「正しくラップをしなおす」に従ってください。 座ったまま手元スイッチの ボタン を押すと フィルム が破れる原因になりますので必ず立ってから押してください。
		上記以外の場合	⇒ 
	手元スイッチの ボタン を押してからラップされるまで2分以上かかる		⇒周囲の温度などにより、ラップ時間が長くなることがあります。ラップされるフィルムが切り離されるまで無理にひっぱらないでください。手元スイッチの 動作ランプ が緑色になるまでお待ちください。
	ラップ済みフィルムが切り離されない	便器を上からのぞいて、ウェットティッシュがはさまっていませんか。	⇒もう一度手元スイッチの ボタン を1秒長押ししてください(1回分、空送りします)。 切り離されたラップ済みフィルムは24ページ「正しくラップをしなおす」に従って処理してください。
		上記以外の場合	⇒ 
	うまくラップできない	フィルム が ローラー からはずれていませんか。	⇒14ページ「フィルムカセットを取り付ける」の②～④の方法で ジグリン を使ってセットしてください。
		上記以外の場合	⇒ 
	ラップ中に停電になった		⇒停電が回復するとラップを再開しますので、ラップが終了し、フィルムが切り離されるまで無理にひっぱらないでください。
部品・付属品・消耗品	部品・付属品が揃っていない	9ページ「部品・付属品のご確認・消耗品のご紹介」で確認できます。	⇒揃っていない場合は 
	部品・付属品をなくした・壊れた、消耗品がなくなった		⇒ 

困ったときには(つづき)

こんなとき	確認してください	処置方法
こげ臭い・煙が出る		⇒ただちに使用を中止し、 主電源 を「切」にして 電源コード を抜いてください。 その後、 
カタメルサーを食べてしまった		⇒人体に有害な物質は含まれていませんが、万が一、体調不良もしくは異変を感じた場合は医師の診断を受けてください。
便器の中に物を落とした		⇒下記「正しくラップをしない」に従ってください。

正しくラップをしない

1 不良のラップ済みフィルムを開ける。

2 フィルムの中身を便器の中に入れる。

- ラップ時にカタメルサーを入れなかった場合は、便器の中にカタメルサーをスコップ1杯を入れてから中身を入れてください。
- 必ずフィルムから中身を出してください。

3 中身を出したフィルムも便器の中に入れる。

- 入れたフィルムが圧着バーにはさまれないよう、下のほうに押し込んで入れてください。

4 手元スイッチのボタンを1秒長押しする。

5 再度ラップされたフィルムをゴミ箱に捨てる。

- 汚物でラップポン・キュートが汚れた場合は、18ページ「お手入れをする」をご覧ください。
- 汚物が手についた場合は、水と消毒用石鹸でしっかり洗った後、アルコールで消毒してください。

保証とアフターサービス

ユーザー登録していない場合、保証書は無効となります。
同封のユーザー登録ハガキまたは下記ホームページで必ず登録をしてください。
<http://wrappon.com/registration.php>

保証書(別添)

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間
お買い上げの日から
1年です。

定期交換部品の保有期間

この製品の定期交換部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

- シール機本体のヒーターや圧着バーのゴムは、長期間ご使用になると摩耗する部品です。
- 製品の機能を正しく発揮させ、安全にご使用になるために、1年に1回をめやすにお買い上げの販売店またはラップボン・セーフティーコールに部品の交換(有償)のご依頼をおすすめします。

定期点検

この製品を安全にご使用いただくためには、正しい操作と定期的な整備をおすすめします。
定期点検整備の費用については、お買い上げの販売店またはラップボン・セーフティーコールにお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

20～24ページに従って調べていただき、なお異常のあるときはご使用を中止し、表示窓の内容をひかえて、電源コードを抜いてから、お買い上げの販売店またはラップボン・セーフティーコールにご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しまして保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、引取修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	ラップボン・キュート
品番	CT-SE-0002J
シリアル番号	本体の背面 または 保証書に記載
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	表示窓の内容 または 具体的な状況
お名前	
電話番号	

修理料金の仕組み

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

保証期間内でも下記の場合は有料修理となります。

- 1)ユーザー登録していない場合。
- 2)本保証書のご提示がない場合。
- 3)本保証書にシリアル番号、お買い上げ日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- 4)お買い上げ後の輸送、移動、落下、その他の不適切な取扱いによる故障または損傷。
- 5)火災、地震、塩害、ガス害、風水害、落雷、異常電圧、その他の天災地変による故障または損傷。
- 6)当社以外による不当な修理や改造に起因する故障及び損傷。
- 7)取扱説明書と異なる不適当な取扱いまたは使用による故障及び損傷。
- 8)付属品、添付品、消耗品などの損傷および汚れ。
- 9)指定外の電源(電圧、周波数)変動による故障及び損傷。
- 10)訪問修理可能なものについて、お客様が訪問修理を希望される場合。

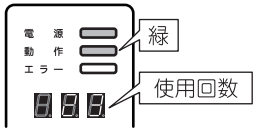
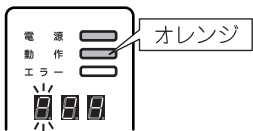
仕様

項目		仕様
製品名		介護用自動ラップ式トイレ ラップポン・キュート
品番		CT-SE-0002J
材質	椅子	ラバーウッド(ウレタン塗装)
	やわらか便座	ポリプロピレン樹脂・ポリウレタン樹脂
電源	入力電圧	AC100V $\pm$ 10V(ACアダプターを使用) または、DC12V $\pm$ 0.6V
	シール機本体	ラップ方式
消費電力（最大）		動作時 120W以下、待機時10W以下
寸法	外形(組み立て)	57cm(幅)×56cm(奥行)×74・77・80cm(高さ)
	座幅	47cm
	床面から便座までの高さ(設置時)	37cm、40cm、43cm
	便座から肘掛けまでの高さ(設置時)	21cm、24cm
質量		本体約20kg、ACアダプター約1kg
耐荷重（便座部分）		約 100 kg（静荷重）
周囲温度	動作時	0℃～+40℃
	非動作時	-20℃～+60℃
周囲湿度	動作時	20～80％RH（ただし、結露なきこと）
	非動作時	5～95％RH（ただし、結露なきこと）
周囲雰囲気		腐食性ガスの無いこと

この仕様は予告なく変更することがあります。

手元スイッチの表示窓とランプについて

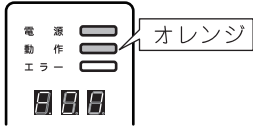
トイレ使用時の表示

表示窓とランプ	状況	内容
	使用可	使用回数は、フィルムカセット取り付け後に使用した回数を示しています。
用を足したあと、手元スイッチのボタンを1秒長押しします。		
	機械作動中	手元スイッチのボタンを押すと、使用回数が1回分繰り上がります。 一番左の桁の上下が交互に点滅します。ラップしていますので、しばらくお待ちください。
	使用可	動作ランプが緑に変わり、「ピッピッピッ」と音が鳴るとラップ完了です。 使用できます。

フィルム終了時の表示

表示窓とランプ/フィルム	状況	内容
	フィルム終了	便器の中のフィルムに赤色の「STOP」マークが出たら、速やかに新しいフィルムカセットを交換してください。 16ページ「フィルムカセットの交換」をご覧ください。

フィルムロール取り付け後の表示

表示窓とランプ	状況	内容
黄色スイッチ（初期設定）を押します。		
	機械作動中	黄色スイッチ（初期設定）を押した後の表示です。 しばらくお待ちください。
	使用可	動作ランプが緑に変わり、「ピッピッピッ」と音が鳴ると初期（初回）圧着が完了です。 表示窓が「0」になっていることを確認してください。 使用できます。

手元スイッチの表示窓とランプについて(つづき)

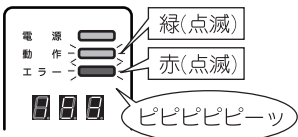
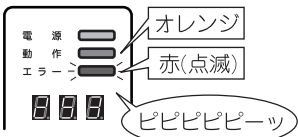
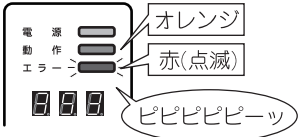
※エラーが発生したら、まず下記をご確認ください。

- ラップされたフィルムが下に溜まっていませんか。⇒ P.17④をご覧ください。
- 「シューター」が閉じていませんか。⇒ P.12④をご覧ください。

その後、下の対策を行ってください。



エラー発生時の表示

表示窓とランプ	状況	対策
	100 番台のエラーが発生	表示窓の数字が100番台・200番台の場合 青色スイッチ(フィルム送り)を数秒押してフィルムを送ったあと主電源を「切」にし、5秒たってから「入」にしてください。
	200 番台のエラーが発生	それでもエラーを繰り返す場合は、ラップボンセイフティーコールまでお電話してください。
	300 番台以上のエラーが発生	表示窓の数字が 300 番台以上の場合 ラップボンセイフティーコールまでお電話してください。

お客様ご相談窓口

製品につきましては万全を期しておりますが、万一お客様に不都合が生じたときには、お買い上げの販売店または、ラップボンセイフティーコールに内容をじゅうぶんど確認のうえ、ご相談ください。

● お問い合わせ先

ラップボンセイフティーコール
フリーコール **0120-208-718**
ニ オ フ ナ イ ワ

資料ご希望の方は、フリーコール・メール・ホームページからお気軽にどうぞ!

<http://www.wrappon.com>

E-mail: kaigo@nihonsafety.com

日本セイフティー株式会社 ラップボン事業部 〒112-0002 東京都文京区小石川1-3-11

● 取扱店

